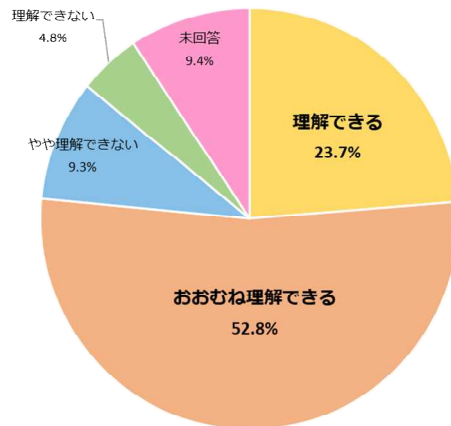


問8 毛呂山町立小・中学校編成計画を進めることについてどのように思われますか

理解できる	298	23.7%
おおむね理解できる	662	52.8%
やや理解できない	117	9.3%
理解できない	60	4.8%
未回答	118	9.4%
計	1,255	100.0%



肯定的な意見
→ 76.5%

問9 毛呂山町立小・中学校編成計画について、ご意見をお聞かせください

記述数：521件

小中の子ども達が同敷地内で学校生活を過ごすことで、より縦のつながりも構成していけると思います。スクールバス導入の維持コスト（人件費、ガソリン代、その他車両にかかる各費用）の問題をこの先数十年単位で賄っていけるのかは正直気になります。教員サイドの編成をはじめ、学校運営上の課題が様々出てくるとは思いますが。子ども達のこと優先で考えた上では、特に大きなデメリットは思い付きませんでした。
先程と同じ理由です。力や体格も全く違いすぎて、広い敷地内、先生も見切れない。正直怖い。
1クラスの人数が少ない方が先生の目がとどくと思うし、コロナやインフルが流行する時期はよけいに人数が少ない方が絶対によいと思います。発達が心配な子が増えてきている事もあるし今のままがいいと思います。
毛呂山町における学校教育の予算の中でやっていると思うが、大体いくら全課程でかかるのかを知りたい。越生が組んでいる学校教育の予算より毛呂は金額がかなり少ないと聞いた。合併自体に反対はないが、たとえばどの地域からバスが出て、どのような運用かも具体的に周知してくれたら不安は減る。なくなる側の校区なので、場合によっては転出も考えている。具体性があまり見えてこず、心配が大きい。合併ありきで話が進んでいて、住人はわからないことも多い。子が通うことになるにしてはいろいろ不透明。やるならやるで、もっと子どもが通うとなった時の具体的な話しをしてほしい。
いろいろ利点もありますが、できるだけ歩いて登校したり、小、中それぞれに合った環境で生活できることができればいいと思います。
少子化が進んでいるため、編成していくことは仕方ないと思う。町民から様々な意見が出ているようですが、実際に通うのは子供達であって、子供達の意見や保護者の意見を最優先にしてほしいなと個人的には思う。
統合した場合それまで使用していた学用品などはそのまま使えるようにしてほしいです。なるべく無駄がないようにお願いします。
中学生と小学生が同じ環境で勉強するメリットを感じない。あれている中学生と今でも目がとどかない中一緒にいることに不安。いじめ、脅迫、性的被害を小学生が受けることが予測される。保護者としては小・中学校はきちんと区分し中学生には勉強面でもっと向上できるような、気がちらない環境にしてほしい。
施設一体型一貫校に関しては不安がある。全国の一貫化された小・中学校でのネガティブなニュース等も耳にするためそれら前例を精査し慎重に検討してほしい。
スクールバスの導入範囲を拡げていただきたい。児童の登下校路の延長に伴う安全確保の為
（他県でも良いので）実際に小中一貫校を公立で取り組んでいる学校へのヒアリングはできているのでしょうか。デメリット面に対しても共有してもらい事前に対策を練って欲しいです。
低学年と中学生だと年齢差もあり、小さい子に与える影響などが心配です。

生徒、先生ともに人数が減少する事での対策で、しょうがないと思う反面、通う子供達に負担がかからなければ良いと思う。距離が遠くなる事でスクールバスを使用し、ちゃんと子供の登下校の把握ができるのが心配。
計画がよくても、政治的コンセンサスを得て、理解を深めて丁寧にすすめてもらわないと達成できない。議会の立場を尊重してもらわないと条例は通らない。計画の策定過程でコンセンサスを得ずにすすめてしまったので、議会、町民の間で不信感が高まっている。ガス抜きの場を作るなど工夫してほしい。計画がすすまず遅れば、計画を作りなおさなければならなくなる。町民へのアンケートを今さらやっているようでは手遅れ。もう一度計画を白紙にしてすすめることも含めて可能性を否定せず、準備しておいてほしい。あと、コスト面からのアプローチが全く示せていないため、このアンケートだけでは満足いく議論ができるとは思えない。議員らからは予算の面で追求する声を聞いている。
毛呂山町の少子化が進んでいるので、一学年、一学級で学んでいくよりも、数学級あり、多くの人との関わりや小中との関わりを持つ環境の中で子供達が育っていった方が、勉強以外でも学びがあり、成長していけるのではないかと考えています。
資金面はどうするのか不安。バスのドライバーに高齢ドライバーは避けてほしい。行事の際の駐車場やその際のバス巡回はあるのか。
編成に関わる金額に関しても記載が必要だと思う。
中学校ですでてくる社会問題的なものが低年齢化するのではないかと心配です。
小学校と中学校の敷地を一体的に利用する事ができるメリットは何なのか、デメリットはないのか解らない
児童数が減っているため、やむを得ないと思う。ただ、編成計画を進めることで、教職員の負担が減る理由がまだ理解できていない。
まだ子供が小さいので先のことがよく考えられないです。
安全に通えるようにしてほしいです。
大きなトラブルがおこらないようにしてほしい。
やるのであればなるべく早く、問題があれば都度意見を求めれば良い！と思います。
少子化が進む中で、様々な問題を抱えている解決策としてこのような計画案を出していただきありがとうございます。初めは理解するまで不安な面もありましたが、くわしく説明をきいたりアンケートを何度も出してもらえることで、受け入れていこうという気持ちになりました。子どもたちにとってより良い環境で生活できますように・・・。
子供達が安心した通えるし良いと思います。
子供が少なく仕方がない
現在の小学校4校が2校になっても児童数に変わりはないが、教職員数は町全体で見ると減少するのではないか。町全体として見たときに、大人1人あたりに対する子どもの数は増加し、細やかな支援が現在よりもできなくなる可能性がある。単学級であろうと、子ども一人一人に細かく目をかけてあげる学校環境の方が価値があるのではないか。
児童数減少に伴い、小学校の統合は致し方ない。
これから通う子ども達にとっては良い事なのかもしれません。なので、理解はもちろんできますが、廃校になった場合、その場所はどうなるのか等気になる点はいくつかあります。
小学生、中学生共に、その年代でこそ経験できる機会がうばわれないのであれば、いい計画だと思います。
川角小学校・光山小学校とは違い、小・中分類されているので、基本的な生活は変化がないと想像できる為、理解できる。
私が通っていた中学校はグラウンドを挟んで小学校と隣接していました。なので、子供が少なくなっている今統合は致しかたないのかなと思います。
スクールバスで子ども達をスポットごとに回収できたら登下校の距離が遠くなくても理解出来る。一クラスの人数が少ない方が子ども達は落ち着いて生活できるので、増える方に持っていくのはあまり好ましくない。クラス数が増えるのはいいが、一クラス20人くらいだと先生の日も行き届くのではないか。
児童数が減少していく中で、小学校の教員・中学校の教員の方々がそれぞれで専門的に授業していただけることで学力向上につながることに期待しています。又、先生一人一人に負担の軽減となるように願っています。
子供が少なく仕方がない
学区を廃止とし、選択出来る様にしてもらいたい。川角には通わせたくはない。年寄り優遇の町で未来はないね。
単学級になってしまうのは、不登校問題など引きおこしかねないと思うので、良い事だと思います。
まずは子ども達が安全に過ごせることが大切だと思う。その上で環境によつての学力差が生じないように子ども達の未来を守っていけばと思う。
近隣市町村にはもっと少人数の学校もある。通学距離が遠くなることに心配がある。毛呂山区が川角区が選択できると良いような気もする。
子どもの安全や教育の質が保たれるように計画していただきたい。
川小、光山小は空校舎になりますが、何かに使用する等の計画はあるんでしょうか？毛呂山中学校区では小中の間が河川であれば、河川にフタをし隣接しているフェンスはとり除いた方が行き来しやすいのでは？フェンスがあることで一貫校？ときもんに思ってしまう。

スクールバスは賛成ですが、どこのバス会社を使おうとしているのかが気になる。"ちゃんとした"バス会社を使ってほしい。毛呂山町内だからといって■■■は大反対。バス会社の怠慢による事故は多々あるので慎重になるところだと思います。自分の趣味の車ばかりいじっているバス会社は心配でしかないし、子供を預けられない。周囲の迷惑も考えない。バス会社でないなら、"ゆず丸くん"?ハイエースの活用、少子化で子供が少ないならなおのこと、ドライバーも"ちゃんとした"人を。
スクールバス3 km以上の児童を対象にしているが、低学年はきびしいと思うので、もう少し短いキョリの児童も低学年は対象にすべきだと思う。
大規模改修は必要ないと思う。
学校に通う生徒達のことを一番に考えられているのか疑問。数回くらいの説明会で"生徒や家族の理解を得られる"ということにしておられるのでしょうか。
スクールバスの導入は、とてもありがたいです。私の世帯は苦林にあり、片道2. 8 kmで、3 kmには達していませんが、現在のままですと苦林地区は新学校になった場合同学年2名となります。1年生の時点で新1年生2人のみです。親も仕事をしているため、中々毎日むかえに行くのはとても困難と考えます。川角小までも2. 5 kmあり慣れた6年生でも30分はかかりました。ですので、苦林地区のスクールバスの運行も視野にいただけると幸いです。よろしくお願いします。
子ども、親の負担なくすすめてほしい（集まりや書類記入等負担）。デメリットについての説明がない。
全質問に共通ですが、理解はできます。ですが、途中からの変校、少ないなりに良さがあったり、母校が閉校になってしまうことは寂しく思います。また、バスを利用できない子供たちの安全面がとても気になります。
民間委託したプールで子供の体に合ったプールを使用できるのか、それにとまって事故がおきないようにしてほしい。スクールバスのドライバーがあまりに高齢だと運転が不安。スクールバス内でドライバーや先生等と2人きりにならないように気をつけてほしい。
子どもが安全に十分な環境で小中学校を過ごせるなら問題ない。新環境にあわせて、新たなルール等の整備をしてくれればOK。よろしくおねがいします。
子供の頃から様々な世代と交流を持つことは、とても良いことだと思います。昨今の少子高齢化に加えて、核家族、共働き、ひとり親、一人っ子などの環境下で、地域との関わりが徐々に薄れているように感じています。この小中一貫校の取組みが、小中だけにとどまらず、未就学児や高校生・大学生、パパママ層、シニア層など様々な世代を巻き込んだ毛呂山町の地域交流・地域活性化につながれば良いな～と思います。
児童数の減少や教員数の問題等が理由なのは理解できるが、かといって全国的に見ても小学生と中学生は別々にしている自治体がほとんどだと思う。いくつかの小学校の統合、いくつかの中学校の統合ではダメなのですか。小学生の不登校が増えないか心配です。もし計画を進めるなら、川角地区の子が毛呂山中学校区に行きたいという希望があれば行かせられるよう柔軟に対応して頂きたいです。また、このアンケート結果をウェブ上で見られるよう掲載をお願い致します。
まずは子供達が安全に過ごせることが大切だと思う。その上で、環境によって学力差が生じないように子ども達の未来を守っていければと思う。
単学級になってしまうのは、不登校問題などを引き起こしかねないと思うので、良い事だと思います。
子どもたちに良い環境になるならいいと思います。
スクールバスの対象が3 km以上というのでなく、1 km位と範囲を広げてほしい。
とても良い計画だと思います。小学生のうちからより深いところまで勉強できる機会は塾以外ではなかなかないと思うので、ありがたいです。ただ、中学校の先生は部活動もあるので、負担が増えないか心配です。小学校の先生方も委縮してしまいそうだなと思いました。
スクールバス3 km以上はどうかと思う。1.5km以上にせめてしてほしい。入学式・運動会などの行事に参加するための親たちの交通手段もちゃんと考えているのか、車がないといけない。車OKなら、遠方の家族を優先して駐車できるようにしてほしい。
1 km以内でも希望者がスクールバスを利用できるようにお願いしたいです。猛暑や治安の悪化で登下校時とても心配です。
通学距離が遠くなる家庭には、負担になる事があるかもしれないが、それ以上の効果はあると思う。歴史とか、そういう類の事柄とかは、どうでも良い。（子育て世代以外の意見や考え。）今現在の子供が重要である。
登下校中の子どもの安全対策はぜひ充分検討していただき、子どもも保護者も安心して学校へ通えるようにしてほしい。
大賛成で、この計画が1度延期になった時、残念に思った位です。小学生のうちから、クラス替えを経験する事は、人間関係を学ぶにあたり、とても大事だと思います。学童は、現在児童が多く学校と同様に先生が足りてないように感じる為、これを機に見直して頂きたいと思います。
子どもたちが楽しく学校に通うことができしっかり勉強できるような計画になることを期待しています。計画の中で、先生の質についても、しっかりとしてもらいたい。
それに伴って教員数を増やせると思います。

同じ敷地内に学童もあるので良いと思う。3 km以上の子にはスクールバスも出て良いと思う。教員や児童数が増えれば相談等も色々しやすいと思います。PTAや役員など必要な事は残し、無駄な仕事は省くなど考えた方が良いと思います。何故児童数が少ないか、子供が毛呂山町に少ないかと一度考え、今の時代共働きが多いので、それに合わせた小学校の運営をした方が子供を産んでも毛呂山町に来た方が仕事しやすいと思われて時間は多少かかるかもしれないが、良いと思います。子供を小学校に入れる親の事を少し考えてくれたらと思います。
スクールバスの時間、集合時間などによって仕事に間に合わないかも。
同じ敷地になる事に賛成です。運動会などの行事も人数が増えるから出来る事もあるので良い案だと思います。
今後は子育て世代が住みやすく、子供も伸び伸びと暮らせるような町づくりを目指して欲しいです。
QRコードから資料を拝見し、内容についてだいたい理解できました。児童数が減少することによる問題も多々あると思いますが、少ないことで、行き届いた教育につながることもあると思っています。児童が少ないことで1人1人にフォーカスを当てた学校生活になれば、親として嬉しいかぎりです。よろしくお願いします。
毛呂山岩井(みのわだ周辺)に住んでいますが、中学生は自転車通学です。3 km未満でも低学年、小学生が夏や雨の日など30分以上歩いて通学は理解できません。身の安全も心配となります。どこかで線引きは必要ですが、スクールバスの利用範囲拡大を強く願います。
1学級定員が35人。上限は決まっているけれど下限は決まっていはいはず。単学級をさけたいなら、それを2クラスに分ければいいと思う。その方が先生の目ももっと行き届いて学習面でも学校生活での問題はの対応面でも子供達にとってはいい環境になると思う。毛呂山は、まだそこまでするほど子供が少ないとは思わない。子育てしたくなる町を作ることにもっと力を入れてみてはどうですか？
編成によってでるデメリットの説明が足りないと思う。
大きいお兄さんとお姉さんと一緒というのも少し不安はある。
子どもが減っているので仕方ないと思うが、クラスが減って、9年間同じ学年で過ごすことになるのであれば、閉鎖的になってしまったり、いじめ等があった時の事が心配。施設一体型となり、6から15才までが一緒になるならば下の学年の子たちが怖い思いをしないようにして欲しい。
良いと思います。
人口減少により変化進化して行く形を変えて最適化していく
子どもの減少によって小中一貫になるのは理解できる。
少子化、教員不足、改修費用の問題は編成したところで残る。単学級の良さを作り出し、運営できる方法を見つける必要があると思う。
第一に子供達の安全を重視してほしい。川角中の一体型はまだまだ不安がある。
色々大変かと思いますが、子どもたちにとってより良い環境になるのであれば頑張ってくださいとしたいと思います。
少子化だし仕方ないと思う。
児童、生徒数、教員数の確保のための統合は賛成。学校よりも人口を増やす努力をもっとして欲しい。
歴史ある小学校をなくしてしまうのはとても残念なことです。
同世代の保護者と時々話しますが、学校施設の状況を見ても統合に反対する意見は聞いた事ありません。何年も状況がはっきりしないまま、今後どうなるのか心配しています。子供達をより安全で快適な環境で学ばせたいと思いますので一日も早く計画を進めて頂きたい。私の周りの保護者は皆言っています。
スクールバスを導入してもらい安全に登下校できる環境を作してほしい。
生徒達の先のことを考えると人との交流はとても大事なので、統合で人数を増やすことには賛成です。ただ、廃校となる校舎の今後も教えていただきたいところがあります。また、スクールバスについてはとても良いですが、3 km以上とすると小学校低学年の子が1.5 km以上歩くことになるのは、正直安全とはいえないので、せめて低学年まではスクールバスにしてもいいのではと思います。
家から泉野小が近く、通学に良いと思って毛呂山に家を購入したため、遠くなりとても不便と思う。
スクールバスを利用し、他市町村の小中学校に通えるようにし、毛呂山町立の小中学校を廃止すれば良いと思う。
小学生・中学生それぞれの生活スタイルにあった時間割やカリキュラムがしっかり計画されるなら特に反対する理由はない。
資金的な意味でも、子どもの教育的な意味でも合理的だと思う。小さな行政地区が良好な町づくりしていく上で良いと思う。子どもたちは早く合併して欲しいと言っている。(保育園の同級生が泉野と毛呂に分かれるのが嫌だと言っている)
隣同士にある施設などは小中一貫にすることで1つは別の目的で利用も可能だと思うので良いと思う。
いいと思います。
少子化は今後も減少しないと思われるので、全学級・学校が1クラスになる前に一貫校にする事は望ましい。しかしながら、バス問題については、中途半端な距離に問題が生じる可能性があるため、距離で徒歩圏内とするのではなく、バス・自転車も可(中学生)にしたり、保護者の送り迎えも可にしないと一人での登下校も増え、事件・事故が心配となり次から次へと問題が出てくると思われます。
行事等実施される場合、遠方から家庭は距離に応じて駐車等使用できるようにして頂きたいです。

そもそも、小中を一緒にする事がよくわかりません。小学校は小学校で合併すればいいのではないのでしょうか。小中一緒にするのは、小学校同士の合併を経てからなのかと思ってました。メリットや状況説明だけではなくしっかりとデメリットも伝えて下さい。デメリットの予測はしていますか。
子供たちの事を一番考えると、私は統合すべきだと思います。しかし、泉野学区・光山学区の子、保護者はもしかしたら負担の大きいのかと思います。なのでそこへの配慮はとても必要だと思います。子供達の笑顔と安全を守る事を一番に考え進めていってほしいと思います。
人口減少に伴う必要な対応。
人数が減って合併するのはわかりますが、学校生活になれた時に合併するので子供のメンタルが心配です。新しい環境になじめるか不安です。
小学校を統合することで友だちができる機会も増えると思う。先生方の負担が減り良いと思う。
メリット・デメリットがよくわかりません。明確にして頂ければと思います。
10/20の説明会でのアンケートで書かせて頂きましたので割愛させていただきます。
いいと思う。さまざまな年の子と交流できるクラブ・部活動をたくさんつくってほしい。
問6-2の意思同様。しかし光山小学校の児童数より泉野小が多くいます。その為、編成しなくてはいいのではと思っています。
人(子供)が減っているので仕方がないです。・・・が住民が増える(住みやすい町のアピール)対策も大事かと思います。
他にも小中一貫校という事で、行事等は別々に行くと記載していたが、教員の負担は本当に軽減されているのだろうか。現場の先生方の声は是非聞かせて頂きたい。最後に小中一貫になることでの良い部分、心配される部分を保護者がみても分かりやすいように「保護者」「児童・生徒」「現場で働く教員」と分けて示していただけると非常に分かりやすくなります。(例)保護者にとって〇〇〇という点が一貫校にする良い部分。ここの〇〇〇を知りたいもし現時点で示されているのであれば、お手数ですが再度周知して頂けると助かります。
使わなくなった小学校は、町民の人が自由に使える場所になるのか。お金をかけてエアコンを取り付けたりした教室はどうなるのか。使わなくなった校庭で、子どもの遊び場として今後も使えるのか。小学校が避難場所になっている人はその他の近くに安全な避難場所はあるのか。
少子化問題は深刻ですが、色々と考えて皆で今の社会に合わせた計画を進めて頂きたいと思います。
子供の数が減っているので仕方ないことだと思います
少子化は歯止めをかけ辛く、何らかの方策が必要なのは理解できる。ただ、車社会の毛呂山町において3km弱までは歩かせるというのは想像が足りていないように感じる。雨の日も風の日も40～50分歩いて行き帰りする。そんなこと大人でもできるのだろうか？1人ではなく登校班でならば苦痛にならないのか？疑問が残ります。今後とも子ども第一でよろしくお願いします。
児童数が少なくなると、校舎の設備等へのお金あまり掛けられなくなってしまうので、管理する対象を絞るのは仕方ないと思います。
メリットだけでなく、デメリットももう少し明確に説明していただいてから検討できればと思います。
人口推移からして、このような計画になることは当然である。しかしながら、現役世代や子どもたちにはかり負担を、犠牲を強いるのではなく、今の日本を築いた年代の方にも、しっかりと負担を担うようにし、未来の毛呂山町の為に取り組んでほしい。
スクールバスができることによって、立哨当番など親の負担が減れば嬉しい
スクールバスの運用について、具体的な部分がわからず、遠方となるため通学に関して不安がある。また、学童保育所も人数が増えることにより送迎等に問題が生じないか不安がある。
編成計画については、よくよく考えて進めていただければ良いと思います。が、説明会が中止？延期？になったりもう既に決まっていた後から住民に「形だけでも聞いとくか」っていう感じの進め方で嫌だと、周りから聞いているので、へーって感じです。きっと大金かけてやるんでしょから、後悔しないよう頑張って下さい。
おおむね理解できるが、徒歩の児童とスクールバスが同じ時刻に敷地周辺ではち合わせたときの安全性などしっかり考えてもらいたいです。
教員数が減ることによって学校運営が大変になり、生徒1人1人に目がいかなくなり悪循環になってしまうので小中一貫校について賛成です。
子どもの数が減少しているので仕方ないことだと思うが、距離が遠くなる子も多いので通学の安全を確保してもらいたい。中学生と小学生では体格も全然違うので、大きなトラブルがないようにこちらも安全面の配慮をしてもらいたい。
グーグルフォームなどでアンケートを回答したい
現在の小学校6年と中学校3年通学することに大きく変化があるとは思えない。ただし子供たちに有益であれば編成計画に反対はない。
急に全てを変えすぎかと思う。まず小学校統合してその後様子を見て進めるべき。また、現在の高学年の生徒にも意見を聞くべき。
使わなくなる校舎を有効活用してほしい

少子化が止まらない以上仕方がないことだと思う。しかし登下校の児童の安全確保を担保できるのであればすすめていくべきなのではないでしょうか。現在の学校運営を考えると先生1人1人の負担も大きい様子がうかがえるしその軽減にも努めていってほしいと考える。
お金がかかることなので、あわてて進めない方が良いと思う。新校舎を建てない方法でできないか、もう少し考えた方が良い。（もっと児童数が減ったら新校舎を建てる必要が出てくるかもしれないが）
欧米では9年制がふつうなので、日本も早くそういった教育を取り入れてほしい。小学校のうちから中学の事が知る環境になるので6年→中1の壁は今よりなくなると思います。期待しています。
少子化は以前より課題であったはず。様々なご意見があり集約が大変かと思います。統合は致し方ないのでは？その先でどんな学校運営をしていけるのかの方が私にとっては気になります。少ないけどここまでできるということを示していただいた方がみなさん前向きになるのでは？私自身過疎地域で6年間同じクラスだったので何とも思えません。教員、保護者、地域の整った協力体制でいかようにもなると思っています。
子達が教育、生活がしにくくならなければ生徒数が減っていくので仕方ないと思います。
少子化の中、子供達の学べる場を有効活用できて良いと思います。
児童減少により致し方ないかと思われる。児童達も多くの人と関わり学ぶことは良いことと思う。
泉野小の子供達が遠すぎる毛呂山小に安全に来られるかが心配
毛呂山町立小・中学校編成計画には賛成です。ただ、毛呂山町内の教員数に不安があり、合併して1クラスの子どもの人数が増え、教員への負担が大きくなりそうなのでサポート体制もしっかり考えてほしい
編成によってでるデメリットの説明が足りないと思う
中学生と小学生が同じ場にいることは良くない空き教室や先生が少ない中、中学生が小学生に悪い影響をあたえる危険がある。いじめ、いたずら暴行、特に女の子を育てている親として性的な被害などの事件を見ると中学生と一緒にいさせることは不安でしかない。中学生としてもおちついた環境での勉強を考えると小学生とは分けた学校生活を送らせたい
小中一貫校にして2校にしてもまた生徒数の減少により統合を考えることになるなら、町内の小学校4校を統合にして校舎も新しく建て直して欲しい
計画を進めるにあたり色々なことがあると思いますが、子供達の教育に悪い影響などが出ないように進めてもらいたいです。
いじめや体罰など目につきづらい場所が増える可能性がありそう。生徒間（上下関係）のトラブルが増えそう。とても心配です。どのような対策をするのか知りたいです。
そもそも小中を一緒にする事がよくわかりません。小学校は小学校で合併すればいいのではないのでしょうか。小中一緒にするのは小学校どうしの合併を経てからなのかと思ってました。あとメリットや状況説明だけでなく、しっかりデメリットも伝えてください。デメリットの予測はしてますか？
今まで通り登校班で登校する場合とスクールバスを利用する地域が出来てしまうが、その場合、朝の旗当番はどのようになるのか？保護者の不公平感が出てしまわないか？
単学級になるというのは子ども達にとっても有益ではないことが多いと思うので少しずつではあるが取り入れるべきだと思う。一度に小中一貫に移行するのではなく、小学校の統合からまず始めてみるのも良いのではと思います。生徒の問題だけでなくPTA、保護者、周囲の方との関係づくりも難しいと思います。
この先、外国人（移民含む）が増え続けます。車の免許の取得を優遇されている外国人が運転する車が増え続けます。間違いなく泣き寝入りせざるをえない事故が増えます。スクールバス3kmは遠すぎませんか？帰宅中に犯罪にまきこまれる等が怖いです。（川角、毛呂共通です）
日本全体で少子高齢化が進み、小中一貫計画はやむをえない。同時に少子化が進まないようにする取組や仕組み、そして小中一貫校におけるメリットを生かし、子ども達が学びを伸び伸びとできるようにして頂きたい。また、いじめや人間関係の固定化の弊害がでないよう、制度作りやフォローアップもお願いしたい
スクールバスが3kmからというのはなぜなのか？中学生の自転車通学が2kmからならば2kmでスクールバス利用でもいいのではないかな。
新しい取り組みは不安もあるが異年齢の交流による思いやりの育成や小学校高学年にとってはより中学に向けてスムーズに移行できるなどメリットに目を向けて協力できることはしていきたいと思う。今から小中一貫に向けて様々な取り組みをしていること、とてもよいと思います。この準備段階からの取り組みがよりスムーズに計画をすすめることになることを期待しています。
少子化が進む中様々な問題を抱えている解決策としてこのような計画案を出していただきありがとうございます。子どもたちにとってよりよい環境で生活が送れますように・・・。
新しい取り組みをするには課題はたくさんあると思うが、現状を適切にとらえ実施に向けてぜひ邁進していただきたい。学区が広がると、学校行事の際、保護者の参加がしやすくなるよう配慮をしていただけると嬉しい。
移行時に子供たちが不安にならないように丁寧に対応してほしいと思います
単学級となる前に（一部の小学校はなっているが）編成計画をロードマップ通りに進めてほしい。

児童数が減少していく中で小中の教員の方々の一人一人に負担が大きくならない様に願っていること、又、それぞれに専門的に授業をして頂けることで学力向上に繋がると期待しています。
人数減少なので理解しています
子どもの成長、発達に合わせた指導をしていただければ小中一貫でも問題ないと思います。
大きなトラブルがないようにしてほしい
仕方がないが町として児童を増やす取り組みを行った方がよい
大人だけで決めるのではなく、学校に通う子供たちの意見を聞くべき。毛呂山町に子供が減っているのは毛呂山町に魅力を感じないからだと思う。子供の集まれる場所をなくしたりしていて、子育てに向いている町、子育てを応援する町をつくる方が最優先だと思う。毛呂山の町にお金がないというのをよく耳にしますが、校舎の増設、スクールバス導入の資金はどこから？借金ですか？送迎が信用できないと思う親もいると思う。
説明会で示したとおり計画的に進めていただきたい
子供たちが安全に通えるようにしてほしい。
計画については良いと思う。しかし開始する時期については明確に伝えてほしい。
学童バスは3km以上と規定があり、1人で歩く距離が長くても乗せてもらえなかったのも距離だけではなく防犯上のことも考えてもらいたかった。バスに乗るのが無理なら学年で下校するのではなく、通学班で下校もするべきではないでしょうか。
子どもたちが安心安全に毛呂山町で過ごせるように、そして一貫校にすることで生まれるものがよりよい未来につながることを期待します。
小さな町だけに色んな情報共有ができると思うのでいいと思いました。
取り組み自体に不満はとくにありません。丁寧な進行をお願いします。
中学生と小学生が同じ環境にいるメリットを感じない。あれている中学生と今でも目がとどかない中一緒にいることに不安。いじめ、カツアゲ、性的な危険を小学生がまきこまれることが予測される。小学校の統合は受け入れられても中学校とは年齢差を感じるため、分けたままにしてほしい。中学生は学力のことも考え勉強面でも年齢に合わせた環境にしてほしい
中学生と色々学べたり交流も増えるので良いと思います。
小中一貫よりも小・中それぞれで町内全ての統合を希望、校舎は改修よりも建て直しを希望
中学生が小学生に色々教えることができプラスになれば良いと思う。逆にマイナスにならないように安全に先生が生徒をよく見てほしい。不審者が出やすい!先生も一緒に旗当番が見守りをしてほしい。不登校が増えないように生徒が来やすい環境を!そして安全を!
児童生徒数が大幅に減少してしまうようなので、小中一貫校の計画は仕方がない事だと思いますし、必要な事だと思います。子供達にとっても先生方にとってもより良い環境になる事を願っています。
web回答がよい
県内外の公立小中一貫校を参考にし、意味のある（有意義な）方向に進めてほしい。無理な小中一貫計画は子どものためにならない。隣接型については、特に理解できない。隣接型の方針と予想される教育効果を示してほしい。生徒会活動、部活動は5年生から参加できるのですか？
小中学生の交流の活動はとてもよいと思うが登下校で一緒にいることはないようにしてほしい。体型が違い、一緒に道のりを帰ったりするのは小中学生両方にとってつらいと思うためです。
子どもの減少が問題だと思う。
大きなトラブルがおこらなければ良いと思います
私共は毛呂山小、中学校に近い場所に住んでいるので大きな変化を感じないが合併した際に一クラスの人数が増えた時に教員数が少ないと不安に感じます。一人の先生に負担がかからない様にフォローできる仕組みであればと思います。
現在、小学校で支援学級で学んでいるが、中学校での様子はどのように学んでいるのかわからないので少し不安がある。
校庭の使い方（部活や休み時間の利用の仕方）をくわしく知りたい。小学生が安全に楽しめるグラウンド状況がたもたれるのか。中学生が満足に部活にうちこめるようにグラウンドが使用できるのか。この二つが成り立つようになるとは思えない。
できるだけ早く、何かあれば周りから意見をつる。昔ながら変わらないものも良いと思うが、誰かに負担が多くなるならば、変わることも必要であると思う。子供たちのためならなおさら。
子供はたくさんの人と接するのが大切だと思うので、小中一緒に過ごす時間は良いと思う。
少子化のため、仕方がないと思うので、しっかりと設備を整えて準備していったほしいと思う。
良い計画なのではないかと思います。
新しい取り組みをするには課題はたくさんあると思うが、現状を適切にとらえ実施に向けてぜひ邁進していただきたい。学区が広がると、学校行事の際、保護者の参加がしやすくなるよう配慮をしていただけると嬉しい。
1学年1クラスという学校も昔あって、少人数だからこそ小学6年間同じ仲間だったため、大人になっても仲が良い。先生の負担など考えると今の時代には小中編成計画も必要なのかなとも思う。

編成計画については、行政の都合による所が大きい。編成計画も重要であると思うが、教育の中身が問われている。民間の教育組織と組んで、偏差値を上げるべき、偏差値の高い学校運営が行われれば若いファミリーも毛呂山に住み、子供を入れたがると思う。
良いと思います。
少子化のため仕方のない事だと思うので、反対している人に納得してもらえるような説明を続けていってほしいです。
少子化なので、子供達ののびのび学べる場所をむだなく有効活用できて良いと思います。すたれない、にぎわう学びの場を作って頂けるのは本当にうれしくおもいます。
子供の人数が減少しつづけるのであれば、中小一貫にしてしまった方がいいのではないのでしょうか。泉野・川角・光山などは子供たちが遊べる場所になればいいなと思う。
児童が減少する中、少ないクラスで固定化するよりもなるべく多くの友達や職員と触れ合い、沢山の事を経験出来る学校生活を送ってほしいので計画を進めてほしい。
基本的には統合案は賛成です。
早く進めてほしい。
毛呂山町の少子化が進んでいるので、一学年一学級で学んでいくよりも、数学級あり、多くの人との関りや、小中との関りを持つ環境の中で子供達が育っていった方が勉学以外でも学びがあり、成長していけるのではないかと考えています。
川角も毛呂山も小中一貫で敷地を統一するのはかまわないが、家が遠い人は、子供の学校行事に行きにくくなる。駐車場の確保や周囲の施設への利用協力なども検討して、保護者にもやさしい学校づくりにしてほしい。
アンケートを子ども5人分記入するのは大変なので、インターネットやLINEなどで回答できるようにしてほしい。それが不可能ならば、一家庭一枚だけにしてほしい。
今後ますます子供が減る為、早めに対策が必要。使わなくなった学校をどうするのか？が心配。（使ってないと劣化していく為）他県では使わなくなった学校を道の駅などのリノベして使用している。
児童数の減少は避けられない問題だと思うので、少人数で目が行き届きやすくなる。小中学生でお互い触れ合う年齢層が広がると前向きにとらえて進めていければ良いのかなと思います。
中学校ですでてくる社会的問題などが低年齢化しないか心配です。校舎があるのなら、小学校では小学校で、中学校は中学校で統合できないのかと思います。
児童数の増加は今後見込めないと思うので、これを機に少人数に目が届きやすくなる、兄弟の人数も減っている中、他学年と触れる機会が増えるかと前向きにとらえていければ良いと思います。
少子化、教員不足の現代では、自然な流れなように感じます。お蔭様で、毛呂山町の児童は素直で誠実な子が多いように感じます。学区が広がり、プライベートでの行動範囲も広がることでしょう。通学はスクールバスで安心でも、放課後の子ども達だけで遊ぶとき、親も子ども安心しておくり出せる歩道、街灯、八高線のふみ切のない、フェンスのない線路の整備も必須だと思います。安全な通学路、道づくりをよろしくお願いします。
バスの台数によって、早く家を出る子や登校時刻直前に登校する子が出ないよう、適当な台数があるとよい。LGBTの視点から、更衣・トイレに配慮した仕様になるとよい。各教室にも支援を必要とする子がいることを想定し、対応できる職員の配置やクールダウンできるようなスペース、相談室があるとよい。町内6校にかけていた費用が3校分になるのではなく、3校に6校分の予算がかけられるような、リストラではなく充実になるとよい。
決まって進めている事なら、しっかり進めてほしいと思う。
少子化やいろいろな条件が変化していくため、子どもがよりよく学べるために、体制の変更などが必要となっていると理解しています。
年々、生徒数減少に伴い、毛呂山町立小・中学校編成計画を進めることは、致し方ないことだと思います。未来を担っていく子ども達の将来の為に、この計画が前向きに進んでいくことを願っております。
1クラスの人数が少ない方が先生が目がとどくと思うし、今は発達が心配な子も増えてきているので、今のままがよいと思います。コロナやインフルが流行する時期はよけいに人数が少ない方が絶対にいいと思います。
教員の負担にならないようにして欲しい。生徒一人一人に目が行き届きやすくなるならよいと思います。
賛成です。よろしくお願い致します。
安全・安心で子供達が生活できればいいと思います。
子どもの少子化では仕方ないことだと思う。
川角の遠い子供たち、泉野小の子供たちは、平日、夕、一斉下校の時にもスクールバスを出してあげた方がいいと思います。今は、帰りしかないの。新しく乗り降りする場所はその地区の方々と話し合い、決めるべきだと思います。
大反対です。良い事ありません。不安しかありません。本当に子供の事を考えているのでしょうか？子供がかわいそうです。できるなら他の町に引っ越したいです。ムダなお金を使わないで下さい。
毛呂山町の少子化が進んでいるので一学年一学級を学んでいくよりも数学級有り、多くの人との関わりや小中との関わりを持つ環境の中で子供達が育っていった方が勉学以外でも学びがあり、成長していけるのではないかと考えています。

現在のスクールバスは帰りのバスしか出ていないので、泉野小の子供たちなり川角の子供たちには朝、夕、一斉下校の時もバスは出してあげた方が良くと思います。
川角の遠い子供たち、泉野小の子供たちには朝、夕、一斉下校の時にバスをだしてあげた方が良くと思います。泉野小の親子さん達は朝もバスがでてくれないと大変だと思います。バスの乗り降りする場所も区長などと話し合う必要があると思います。
泉野小学区の学童はだいぶ遠くなってしまうのでスクールバスで対応するにしてもどうなのかなと思ってしまいます。行事の時とか駐車場は確保してほしいです。
児童数が少なくなっているので編成はしょうがない事だと思います。
いいことばかり言っているが、悪い面ももっと発表し、住民や児童・生徒に選んでもらう方が良く。また、今から10年～20年先を見据えたデータを提示してもらいたい。建設費用高騰の現在、今の計算では無理だと考える。それだけ予算があるのか。または、予算を準備できるのか、再計算をするべきであり、毛呂山町としての教育のあり方や方向性をしっかり定めるべきだと感じる。さらに他県の過疎化された地域の視察（毛呂山町と似ている地域）し、今後の検討材料するなど、工夫が必要であるとも感じる。箱にお金をかけるのではなく、若い人へ投資することがもっとも重要だと思い、例えば若い人が必要となる学用品や制服、様々な習い事等への補助等を行い、お金がかからない町として他と違うアプローチをしてもらいたいです。
児童も減ってきているし中学生との交流もできるし小学生もお手本になると思う
どのように思うかの質問ですが、解答は理解できるかできないかとなっていました。計画については理解はできるとしか解答できません。生徒数減少に対して先生も減少してしまうことは仕方がないと思う。色々な特性をもった児童も増えている中、先生も大変だと思うが、親の小・中学生時代と比較すると先生の質の低下も見られている印象がある。小・中一貫計画などのハード面だけでなくソフト面の取り組みも重要ではないかと考えます。
川角中では小学生が中学校のプールを使うのでしょうか。安全面が心配です。
小学生と中学生の校舎をまるっきり一緒にすることは、安全面等において不安な部分もあるが、ある程度の距離を保ち、別々にする所と一緒にする所を上手に分けて学校生活を送れるようにすると良いと思う。
少子化が進む中、様々な問題を抱えている解決策として、このような計画案を出していただきありがとうございます。初めは理解するまで不安な面もありましたが、くわしく説明をきいたり、アンケートを何度も出してもらえることで受け入れていこう気持ちになりました。子どもたちにとってより良い環境で生活が送れますように・・・。
仕方ないが、若い世代の受け入れを率先して行い、学級を増やす事をした方がよい。
学校の統合の仕方に疑問を感じる。小学校は2校で川角小学校への統合ではなぜだめなのか
登下校中の子どもの安全対策はぜひ充分検討していただき子どもも保護者も安心して学校へ通えるようにしてほしい。
それに伴って教員数を増やせると良いと思います。
児童数減少により学級数が少なくなるのは致し方ないことだと思います。それに伴い教員数が減るのは少し心配です。小中一体型となることで縦割り活動などの異年齢交流に期待します。
良いと思う
2区同時期にスタート（小中一貫教育と小学校合併）することに不安を感じます。町の対応は行き届くのでしょうか？小学校5・6年生は勉強が難しくなり、心の変化もある時期です。一貫教育により身を引き締めて頑張ってくれることを期待しています。
そもそも、毛呂山町はムダな事ばかりしていると思う。小・中編成する前にもっと子供達が住みやすい町にすることを考えた方がいいと思う。生徒の数が減り、教室が空いているなら、大人が教室を借り、いろいろな学習や習い事などで活用できれば子供達も少しは安心でき、また、色々な人とコミュニケーションも取れるなど、色々な提案が出ると思います。ご年配の意見ではなく、これからの若い人達の意見を取り入れていく事も必要だと思います。
中3生の受験や、中学生の中間テスト・期末テストなど、小学生と一緒に大丈夫か心配です。
少子化にともない、小・中学校のあり方を考えていくことは良いことだと思う。編成計画は進めていくべきだと思う。それによって、使われなくなった校舎などをどのようにしていくかも考えるべき。
児童数が減り、仕方ないと思うが、子供たちが運動できる環境にしてほしい。スポ少（野球やバレーなど）も活動できる様にしてほしい。
学校行事、子供の送迎時などに保護者が利用できる駐車場についても考えてもらいたい。距離が離れる地区の保護者が徒歩・自転車で学校行事に行くのにも限界があります。また、現在、引き渡し訓練（災害を想定）を徒歩で子供を迎えに行く形で行っていますが、現実的に考えていざ、その時に徒歩でどれだけの家庭が迎えに行くのか。車の方が多いのではと思います。そういった事も考えて現在の学校に駐車場はありません、という問題も編成計画では改善して頂けたらと思っています。
小学校の統合をまずしてから、中学校編成を考えたほうがよいと思います。小中一緒になると、小学校ならではの活動が制限され、中学校行事に合わせるが増え、教員の負担が増していきます。お互いのよさが失われると思われます。
小学校1年生は中学3年生を見てどう思うのか？怖いと思わず優しいお兄さん、お姉さんと思うならいいと思う。毛呂中みたくたまに会おうのと、毎日会おうのではぜんぜんちがうと思うが、決定した事にどーこー言うつもりはない。
理解はできるが、不安や心配はある

この少子化の中で、学校をまとめ、より良い教育を受けられる環境になるのであれば、反対する理由はないです。お金や教員不足の問題や大人の事情で進めて行って欲しくありません。
子供たちの安全が保たれ、充実した授業や学校生活が送れるのであれば、編成には賛成です。
川角中・小も施設隣接型にした方がいい！中学生が小学生と一緒に登下校はやめてほしい。荷物も多いのに歩きはかわいそう。
町の未来ではあるが、自分の子供が卒業した後の話なので、実感はわからないのが現状です。
年代の離れた子どもたちがたくさん集まることで新たな学びの場が増えるのはいい事だと思うが、その分、先生の目が行き届かなくなり、授業を進めるのが難しくなったりしないのかと心配があります。発達の違う子どもたちをどうやってケアするのか。子どもたちへのケアをどうするのかなど課題もたくさんあると思います。今も授業時間を確保するため給食時間が短いことも心配です。
児童の数が減っていくから、学校の数が減るのも当然だと思います。他の地域も見て、不公平がないようにして欲しいです。
他の地域でも同様なことが行われていると思いますので、良い点や改善点など参考にすべき。
小さい単位で分かれているからこそ、意見もまとまりや交流を深めたり、責任もって1人1人が取り組めると思っています。反対ではないが、登校拒否が増加中の現段階で進めるべき内容ではないと思いました。個々への対応（支援クラスや通級など）をそちら見直し誰もが安心して通える教室があるなら（確保できるなら）進めても良いと思います。子供達が安心して落ち着いて学校へ通える環境を優先して頂けたら親として感じています。そうでないと子供達だけでなく、クラスでのトラブル対応で先生方の負担が増加するように思えるからです。その地域地域の良さがあっていいように感じます。
小学校、中学校でわけてこそだと思うのに、なぜ一貫校なのか。よのなかの流れでは、一貫校がうまくいかなくて、またわかれているというのに、なぜ今さらぎゃくをいくのかわからない。小学校のそつぎょう、そして中学校へのドキドキの入学、というのがなくなってしまふのは、すごくかわいそう。ありえない！！ぜったいになし！以上！
小中が同じになることで1つの場所で大人の目が行き届くのでいいと思う。
この計画が予定通りに進むことを願います、税金を有効に使ってほしいです。
良い面、悪い面両方の意見が出て来ると思う、悪い面（心配な面）をどの位解消した上で、実現できるのがキーポイントかと思う。
一貫校になることにより、小学生は中学生を間近に見て学ぶことが出来、中学生は小学生のお手本となる生活を心がけられるようになればと思います。また、兄弟同士長く同じ学校にいられることで親の負担も減ると思います。
良い面もよくない面もあると思うが、現状の中でよりよいを考えていき、進めていけばよいと思う。
子供が少なくなってしまうから。
今、アンケートをお願いしている時点で、5年後にすべてが完了できているのかなと思いますし、費用も現時点から減る事もないだろうし、むしろ増額だと思っています。1度白紙になった物を再度進めたのも不安です。私たちがいくら言っても何を書いても計画は進めていくんだらうなとあきらめています。
児童数減少により小学校の統合については理解できる。川角中学校区内への校舎増設ではなく、今ある小学校の校舎を利用することはできないのか？
とてもいいと思います
小学校1年生～中学校3年生までが同じ敷地内で生活を送る事を不満に思う児童・生徒がいたとしたら反対です。それぞれの良さを吸収できたり、プラスに働くのであれば、賛成です。
きっと全国を見れば一貫校になってうまくいっている学校もあると思います。実際スタートしてみないと分からない部分もあるだろうし、なんとも言えない。一貫校の実際の様子など、見る事ができれば不安も多少解消すると思いますが、現時点で理解できるとは言えない心境です。
毛呂山中学校区の方は賛成ですが、川角中学校区の方が不安な点が多いです。
財政も限りある中で、当然の計画だと思う。子ども達にとってもよいことだと思う。
毛呂山中学校区は小学生と中学生と場所がそれぞれ確保されていて、一緒に活動することもできる状態と、川角中学校区の建物増設で狭くなるのでは差がありすぎて過ごすのに不安を感じます。どうにかして川角中学校区の敷地を小学生分広げられないでしょうか？
少子化による小・中学の編成はいたしかたなし。学校カリキュラムによる小・中の特別教育メニュー等も実施してはどうか？（専門の知識を持つ方々の特別教育など）
川角中敷地内のバス停発着所候補地が、野球部のグラウンドの隣のため、安全に対する対応策を考えていただきたいです。
それに伴って教員数を増やせると良いと思います。
賛成です
児童数減少により、学級数が少なくなるのは致し方ないことだと思います。小中一体型となることで、縦割り活動などでの異年齢交流に期待します。小学生が水泳の授業で中学校プールを使用するのは不安です。せっかくスクールバスを導入するのであれば、近隣のスイミングスクールをレンタルするなどしてほしいです。
使われなくなった川角小の使い方を考えてほしい。小中学生だけではなく、卒業生の（高校や大学等）の塾の様なところやピアノ教室。卒業生がバイトできるような店舗利用など

人がいないのだから、選択に入ることは理解できるが、そもそも土地活用？区画整理？おかしくないですか？暮らしにくい。その辺から考えてやっていたら、学校のつくり方もどうになっただろうか？と思いました。大昔からのことを言っても仕方ないですが・・・
生徒数が少なくなることに対応する結果だと受け止めています。これ以上話が見送りになったり、また再熱したいと当事者たちを振り回すことがないようにしていただきたいと思います。ただ、他校なのでそこまで言う権利はないと思っています。
人数が減る中での教育の利点を学校、家庭がそれぞれしっかり見い出せば、良い方向に向かうと思います。しかし、単学級の学校でも学級崩壊のような場面だらけの学校のように欠点が先立ってしまうようでは全く意味がないので、しっかり利点を語れるようになったらと思います。
子供達が健やかに学校生活をおくることができるなら何も問題はありません。
児童が減っている中、安心・安全を考えれば、今回の件は、必要だと思います。現在、色々な子供たちが増え、先生の人数が減るよりは、児童数を増やし、先生たちも多い方が目を向ける数や対応する大人が多い方が大切だと思います。
毛呂小・毛呂中は川角小に子供を入れている親には関係ないのでは？
川角中学校区と毛呂山中学校区だと、毛呂山中学校区のように場所がそれぞれ小学生と中学生に分かれていて、一緒に活動することもできて、川角中学校区との差がありすぎだと思います。そこをどうにかできないでしょうか？
児童数減少による小学校の統合については理解できる。川角中学校内への校舎増設ではなく、今ある小学校の校舎を利用することはできないのか？
校庭の使用についてが気になる（川角中学校区）。放課後、中学生は部活動で校庭を使用すると思うが、小学生学童利用の子どもたちも校庭で遊びたいと思うはず。どのようにわけののか知りたい。
児童が少なくなっているのなら仕方ないのかなと思います。
生徒数の減少で仕方ないと思うし、よい手法だと思います。
小中一貫になることで通学距離が遠くなる児童に対してスクールバスが出るのはとても良いことだと思う。これとともに、保護者の来校も大変になるので、駐車場を確保していただくと助かります。
仕方ないことだと思っている。でもクラス替え等、今まで当たり前だと思っていたことができなくなるよりいいとも思っている。いじめっ子と同じクラスでいるのもつらいし、話したことのない人と同じクラスになるドキドキや不安は大人になっていい経験だろうし、今までと違う学校の形になることに不満はない。ただ、変化に弱い自分が対応していくのが大変だと思うだけです。
大反対です。小学生と中学生は別施設がいい。立ち止まって考えて下さい。
少子化が進んでいるので、理解できる計画です。少人数の学級数より多い人数で学級数も多い方が学校生活も楽しくなるといいますし、先生の人数も4つの小学校、2つの中学校よりおさえられて人件費もおさえられると思いました。
変化、変更の際は、なにかと問題が発生する。子供達は特に機敏な為、計画を慎重に進めてもらいたい
「編成計画Q&A」も見ましたが、児童生徒数が減少することでの課題が多くあり、心配されているようですが、私自身は小学校1クラス（1～6年生）で育ちましたので、クラス替えがないことがずいぶんマイナスなイメージでとらえられているのだと少し驚いています。少人数は少人数なりに、良い学級づくりを目指せば良いのではと思いますが。また、車がなければ生活が不便なのに学校に駐車場を準備してもらえないのは非常に行事等に行きにくいです。以前は野球グラウンドが使えたかと思いますが、なぜ使用できなくなってしまったのでしょうか。ご検討ください！！川角中を小中一貫校舎にするなら川角小の校庭を駐車場として使うのもよいと思う。
教科ごとに専門的に学べることは良いことの1つだと思います
生徒数減少による統合はやむを得ないと思うが、内容については半信半疑である
川角小、中学校編成にあたり、切りの良いタイミングで上履き指定廃止。上履き自由化を希望します。理由としては以下のとおりです。 ①他校から転入した際、児童の上履きがあまりに汚く汚れていて驚いた。 ②毎週の持ち帰りと洗う作業が負担である。（完全にきれいにならない） ③転入前の学校で自由に選んでいたビニール素材など普通のスニーカーには汚れがそこまで付着せず、学期末の持ち帰りで十分だった。転入後もこのスニーカーをサイズアウトするまで使用していたが、そこまで汚れなかった。 ④今の緑のパレーシューズはネットでも■■でも布製しかなく、非常に汚れやすい。（ちなみに白ならビニール製のものもある）
「中一の壁」というが、壁なんて今後の人生でいくらでもある。そこまで小と中を密接につなげる必要性が分からない。単学級であっても人間関係が固定化するとは限らない。教師不足は問題があると思うので、そこにこそ税金を使って補佐の先生を雇うなりしたらよい。校舎の増築、改修、スクールバスの導入で果たしていくら税金がかかるのか、無駄使いはやめてほしい。まずは既存校舎で、例えば光山を廃校にして川角小校舎を使うなりして。その場合スクールバス導入は避けられないと思うが、現案よりも費用もかからず良いのでは。
川角小学校は歴史のある学校なので存続させてほしい。
支援学級の子供たちが現在の環境と同じように落ち着いてのびのび学習できる環境であってほしいと思います。
一貫校計画の予算、存続の場合の予算等まだ問題があるように思う。毛呂山中学校区の方は、小学校統合くらいにしか思わない
そもそも、進める前提の話に聞こえる。小学校と中学校を別の施設で統合するのであれば、理解できるが、中学生が小学生に与える影響が必ずしも良い影響だけではないと感じるので理解できない。
スクールバスができることによって、立哨登板など親の負担が減ればうれしい

新しいことに取り組む際にはリスクもあると思いますが、必ず良い方向に（時間はかかっても）導いていけるとと思います。まずは、地域全体で連携しつつ、前進あるのみですね。引き続きよろしくお願いします。
毛呂小と泉野は1クラスしかないから統合は理解できる。光山と川角が一緒には反対はないが、増設してまで2校の小学校を廃校にする必要があるのか疑問
単学級は嫌なので、しょうがないことだと思います。期待の方が大きいです。旧校舎も有効活用できれば◎！運動会、体育祭などはどうするのでしょうか（5・6年生はどっちに入るのだろうか）。今まで自転車で通学していた中学生もスクールバスになりますか？授業参観や行事の際、保護者は車で行くのが禁止されていますが、さすがに遠いので、（旧）小学校校庭とか開放してほしいです。仕事の合間に行くのが不可能。
子供の数が少なくなるので仕方のないことだと思う、（電気・水道代もかかるでしょうし）教員の数も少なくなるならなおさらかと思う
いいと思う。
川角中に新たに校舎を作ることが納得できない。川小の体育館工事だって今終えたばかりなのに、それを無駄にしてわざわざ中学生と共存させる必要性がわからない。遊びざかりの小学生と大事なテストなどある中学生とが同じ校舎になるとは不都合が生じると思う。せめて光山小を川角小に移動させるだけではダメなのか。単学級で先生が減るという点は、ぜひとも補助の先生なりを雇って増やしてほしい。校舎の建築費よりも先生を増やすことに税金をかけてください。現状のままと今回の案と光山を川小に移す3パターンで増築改修スクールバスなどの予算がどうかわるか、明確に知りたい。現役の先生方はどうお考えなのか知りたい。（毛呂小、毛呂中は施設分離なのでまだ理解できます）
子どもが3人いますので3人分書きましたが、同じ内容ですのでアンケートは各家庭1枚の提出でよければその旨記載していただきたい。
人数も少なくなってきて今までとは違う環境になってきているので、変えていかなくてはならない事も理解できます。ただ大きい事ですしお金もかかり、私自身小、中と別々で一貫校ではなかったので不安や心配まではいかなくても気持ち良くたてに首を振れない自分がいいます。
小学校、中学校それぞれの学年でできる体験行事なども差が大きいため現状通りの方が良いのではないかと思います。
学校が遠くなる生徒の移動手段の確保
合併した事よっての教員の減少が一番気になります。今でも足りていないのにこれ以上減少したら先生方の負担が増えてしまうと思います。
各学校に対してエアコン設置や耐震工事などをしてきて一貫校にしてしまうのは勿体無いと思うのと、各学区を見直す事はできないのかと思う
子ども減少しているので仕方ないことだと思うが、通学面での安全の確保をしっかりともらいたい。中学生と小学生だと体格も全然違うので大きなトラブルがないようこちらも安全面の配慮をしてもらいたい。
学校の都合で子供たちの事を考えていない様な気がする
毛呂山町全体の学力低下は心配しているが、単学級が原因ではないと思う。小学校の統合はしかたないと思うが、まだ早いのではないかと思います。複式学級になるほど少子化が進む予測になったらで良いのでは。学童もせっかく整備し、よく運営できていると思うので、このままがいいです。光山小学校自体のいいところがたくさんあったので、なくなるのはさびしく思う。
統合された後の環境に、新一年生となる児童達についてはいいとは思いますが、今通っている児童・生徒の場合、町の都合で環境の変化を子供たちに強いる事となる。その事についてどう考えているのか？どのようにフォローするつもりなのか？統合された環境に合わず、今よりももっと不登校の子どもたちが増える可能性だって高い。そう予想が容易につく訳だから、その後のことまで考えてもらいたいと思う。ただただ人数減少、教員数確保の為に統合にしか思えない。不登校になったら教育センターで相談を。それならば今よりももっと教育センターで学びを提供できる環境を必ず用意してもらいたい。親の立場で言わせてもらえば、不登校になり「教育センターへ通わせる」事がいい事だとも思わない。教育センターで同じように生徒に学習を提供できているならいいが、今現在そうではないと感じる。学習をしっかり提供できないのなら、子ども達はその後学校へ戻る事は難しくなってきてしまう。そう深掘りして子どもたちの成長を考えてくれる教育委員会であってほしいと思う。
本計画に基本的には賛成です。ただ、卒業した小学校がなくなってしまうのはちょっと悲しいです。
いいと思います。
生徒数の減少により、しかたないと思っている。しかし、国が決めた事通りの教員数、しょうがないが、支援員などは、町の予算で、もっともっと増やせるはず。近隣では、増やしている所があるし、今までどおりでは無理だと思う。（もう何年も前から支援員がもっと必要だと感じている。）正直、学年に1人くらいいても良いと思う。それこそ、教員経験者でなくともいいはず。全てボランティアというのはなかなか難しい。先生の手伝いをするのは、教員経験者がいいのかもしれないが、子供を見るのは元気な人であれば、出来る。 【疑問】スクールバスはもちろん中学生も使えますか？小学生の通学路は今まで通りにいけないと思いますが、変更してくれるのですか？車で迎えに行くことは出来るのでしょうか？

こんな田舎の町立でムリです。私立で9年間やり通すなら考えますが、今以上に先生を増やし監視していく必要があると思う。子は行政の「宝」ですよね？人を増やす努力をしてみても？
登下校が遠くなってしまうのは心配だが、生徒数が増えて安全面が充実されるなら良いと思われる。
登下校が遠くなってしまうことは心配である。スクールバスの3 km以上というのも微妙なライン
昔は上下関係も厳しく、小学校中学校が一緒になると思うと少し嫌な思いはありますが、今は年も関係なく仲良く出来、楽しい学校生活を送れるのかなと思います。
講師という形で外部から人員は増やせないでしょうか。お金で何かしら解決できる部分があるのならもっと子供や教育にお金を回してほしいです。
計画が実行されるようにしてください。
する必要がわかりません。
今改革しなければトータルの無駄が発生すると考えるから。
一貫になっても子供達と先生方の距離感が変わらなければいいなと思っています。
毛呂山小・中に関しては川角同様に毛呂山中のみに統合すべきである。
説明会を丁寧に行っているだけで計画実行については強引な印象。一番大切なのは当事者の子ども達に将来的にどれほどのメリットがあるのでしょうか。大事な時期に混乱をする学年もでてくるでしょう。政治的ではなく、将来当事者の子ども達が本当に一貫校になってよかったと言ってくれる計画内容を説明して下さい。
中学に上った子達にとって成長の機会が少なくならないよう気にかけてもらいたい。
数年後に小中学校が一緒になるからといって校舎の修繕はきちんと行って欲しいと感じます。ろうかのタイルがボロボロ、バスケットゴールがこわれている等、子ども達から話をよく聞くので、まだ校舎を使用している限り、きちんと修繕をして使用できる状態にして欲しいです。
小中一貫になった時、小学生（特に一年生）が怖がらず安心できるような学校になってほしいと強く思います。また、中学3年生になると受験等もあるため、ストレスにならないようにそちらも考慮してほしいです。また、小中どちらの先生も、大変だとは思いますが、できるだけかたよらず小学生、中学生どちらにも目を向け、何かあれば傾聴していただきたいです。また、校舎については、今年イノシシにも入られたことがあるので、校舎だけでなく、柵や周囲も整備をお願いしたいです。使わない校舎に関しては、できるだけ子どものために活用してもらえたらうれしいです。（ボールあそびができない公園や、遊具も減ってきているので・・・）
使用しない小学校は子供たちが遊べる、又は町内の方にとって有意義に過ごせる場所にしてほしい。泉野、光山の名がなくなってしまうのは、子どもたちにとっても悲しい。毛呂山小、川角小として継承されても、学校内のどこかに泉野、光山の名を残してほしい。
保護者の駐車場完備希望
町立だからと言って同じく統合させるのには無理があります。できる環境と条件が揃っている所から始めるのには賛成できます。「川角中学校区」については課題山積なので、小学校のみ統合して中学校はそのままを進めることを望みます。教員の人数が多ければそれだけで安全とは言いきれないと感じます。
バスの利用については、3 km以上ではなく、2 kmが良いと思う。夏の暑さはとくに厳しいと思う。
編成後の川角小、光山小、泉野小の活用法を教えてください。
現在の児童数では、編成計画が進むことは仕方ないことであり、基本理解もしております。いずれかの年で実施することではありますが、実施年に高校受験等を控える年代の児童がいます。恐らく、環境などがバタつくような心配もありますので、児童に負担が極力からないよう、きちんと計画を進めて頂きたいです。
でも本当は少人数での教育のメリットもあると思う。
何がしたいのか良くわからない。学校からの距離、通学路の安全面から家を購入した人もいると思うのに勝手な考え、行動でどんどん毛呂山町から子育てする人が減ると思う。
デメリットの説明が必要だと思う。一体型と隣接型は別物。環境的に不平等、統一感ない。何かしらの差が生まれると思う。途中からの編成だと環境に慣れない児童もいると思うので、しっかりケアできる体制はできているのか等、児童に対しての心の準備も考えてほしい。
合併が必要なのかなとも思うし、クラス替えがあつたり大人数で過ごすという経験はあった方がいいのかなとも思うし、子どもが環境の変化に対応しきれないかも不安です。保護者からの質問や心配する意見があると思いますが、それに精一杯応えて頂き、“あの時言ったじゃない”みたいな事がないように進めてほしいと思います。
児童数の増加をみこめるような学校の特色を打ち出し、毛呂山町に子育て世帯をよびこめるような施策を計画してほしいです。児童・生徒数の減少はすぐにくいとめられないかもしれませんが、教員の数もへって教員の負担がふえることが心配です。
先生方が保護者を恐れて子供をきちんとしかることができない時代で小・中学生が一緒になるのは教員をめいっぱい増やさなければいけないだろうし、監視カメラをつけてもらわないと心配で仕方ない。死角をつくらないようにしなければいけない。それを監視する先生も必要。一緒になる分、先生方が強気になる事や小中学生両方をきちんとしかれる事、先生方にも色々なかくごがあるのではないのでしょうか。

スクールバスが3 k m以上とあるが、光山・川角小中学区では3 k m以上の家庭がないときいた。小1～3の間は2 k m以上でも希望者は利用できるように考えてほしい。
子供の安全を第一に考えて欲しい。
もう少しこちら側が納得いく説明をしてほしい。むしろ決まった事を伝えてくるだけで、親の事、考えをシカトしててビックリでしかない。坂戸、滑川町の様に少し教育委員会と親との関係を築く必要があると思う。
広い敷地内、先生も見きれていない所もあるかと思います。小学生は中学生にはかなわないので、何かあった時怖いです。
児童や教員数の減少の対策等はいいと思う。小学校と中学校の授業時間（4 5分と5 0分）が違うので、チャイムや休み時間の過ごし方はどうなるんだろうと思う。小学生は校庭で遊びたいのに中学生が体育の授業中とか。
小中一貫校にしたところで、1 0年後には中学校が1～2クラスになる可能性がある。そうすると9年間人間関係が固定されることになる。毛呂山町として、小学校2校、中学校1校にした方が良いと思う。中学生になった時の新たな出会いは新鮮なものがあるし、必ずしも小中一貫にこだわる必要はない。
数年前から話が出ているが、毎年のように内容に変更がありゴールが見えづらい。
小学1年生～中学3年生までの幅広い年齢の児童が集まる事から、それぞれの成長に合わせた細かな対応が必要となるので、スクールカウンセラー等専門的な知識のある方の常駐等の対策があると安心。同じ様に教職員の方のケアも必須。
児童、教員の減少の対策として一貫校にする方法は理解できます。坂戸の城山学園が一貫校になった時のことは精査していると思いますが、メリットだけでなく、デメリットの部分もっと発信してほしい。
子供の人数もすくなくなっているのは認識します。建物の老朽化もあり、今後はやはり心配もある。この為、耐震補強費用も考えると、仕方ないと考えます・・・。バスで通学できる児童の区分けで、3 k m以上とあるが、ほんの少しでも短い場合の希望者（2. 8 k m、2. 9 k m等）どうしますか？？その他、希望者は？？
川角中学校区の小学校は毛呂山中学校区と比較すると敷地も分かれていないので少々心配です。もう少し区別してもらいたいです。
小学校6年間と中学校3年間の子供の成長は精神的にも身体的にも全く違う。小学校・中学校を別にすることで、特に精神的なストレスが軽減され、子供の健やかな成長につながる。また、小学校で不登校だった子が中学校入学をきっかけにリセットし登校できるチャンスになることが期待できる。全国の小中一貫校の小学生(5・6年生)は上級生という自覚がなくなり、一貫校ではない小学生と比べ自己肯定感が低いとのデータがある。小学校高学年と中学生のトラブルやいじめも多くなる。学業面よりも子供一人一人の精神面を考慮し、小中一貫計画の見直しを強く希望する。学校の規模を拡大することは心的ストレスを抱える児童・生徒が増えるでしょう。
昔ながらの教育という形にとらわれている老人達が反対しているが、そこを納得させないとなかなか進まないと思う。正直、彼らには関係ないことなのに反対取組がひどい。教育の確保、質の向上にむけた取組は必須であると思う。
いまだに決定されていないのでしょうか？反対しているのは保護者世代なのか、その親の世代なのかしっかり見極めてほしい。祖父母世代のノスタルジーではなく今と生きる子どもたちにとっての最善をつくしてほしいと思います。
子供がかわいそう。大人の都合
子どもたちの学びや通学の安全に配慮いただけたら安心です！！
バスが利用できるとはいえ、低学年には少し遠くなるのが心配。親の目が届きにくくなるような気がする。保護者の意見もちろん大事とは思いますが、通うのは子供達。子供達の意見もきちんと聞いてあげてほしい。子供達が楽しく学べる学校作りを願います。
各小・中で校庭、体育館は分けるべき。何かあったらでは遅い。上の子、下の子で問題は出ると思う。
なるようにしかならないと思っています。（時代の流れと共に）その中で、学んでいく子ども達の為、ご尽力頂く教職員の方々が働きやすい場所を作る為にベストな結論ができればと思っています。古い考えも取り入れ新しい考えも大切にしながら幸せな時をすごせる場所ができますよう、お願い致します。私達の大切な子たち達です。
よりよい学校教育の在り方だと理解しています。この計画をもっと進めて欲しいです。
仕事の都合上、スクールバスになって、集合時間が遅くなるのは困ります。学童も、毛呂山学童で遠くなるので、今までは1 8時3 0分の迎えで間に合っていた所、間に合わなくなります。時間が変わってしまうと、困ることもあるのですが、その辺は、どうなのでしょう？
児童・生徒の人数が減少しているため統合することは理解できます。しかし、統合した場合、スクールバス以外の児童の登下校が心配です。（通学路、通学班、下校班など）。
スクールバスの運用や施設の整備など統合にあたっては決めることがたくさんあると思いますが・・・ <u>その場しのぎの決めごとではなく、長期的な目線で決めて頂きたい</u> です。少子化→学校統合→統合にあたって施設増築→更に減少→結局1カ所に統合・・・みたいなループになるのは税金の無駄かなと。結局その尻拭いは子供達がすることになってしまう。上記みたくなくなることが予想されるなら一層全て統合もありなのではないでしょうか？
単学級が今後増えていく中で、小中一貫教育により、学級数や教員数が増えて、児童・生徒との関わりも加わるため、コミュニティが広がり、勉強以外でも社交性（社会性）など、学べる機会が増えると思います。
小学生は小学生、中学生は中学生。それぞれ別の場所で学習した方が子どもにストレスなく過ごせるんじゃないでしょうか。
廃校予定の学校の活用も同時進行に考え進めた方がよいと思う。（人間が入らないと劣化が進むのが早いから。）

教職員少なくなるのが特に心配です。
おおむね理解はできましたが、具体的な細かい部分だったり気になる部分は残ります。親としては、子ども達が安全で、元気で楽しく学校生活を送ればと思います。使用しなくなる光山小、川角小、泉野小校舎もどのようにしていくのか明確にして頂きたいです。
子供が少ないのではないと思う。一貫にして校舎の維持費が削減できたな、学校のトイレや図書館などをグレードアップして欲しい。
できれば早めに行って欲しい。登校班の人数がへると、人の目もなくなるので、危険な場所もでてくるとおもう。
6年生で別の小学校に変わるとき、卒業アルバムの撮影は、どちらで行われますか？思い出の小学校でも撮ってあげてほしいです。
少子化ではないと思う。災害時に、使用できるようにしておくのは大切だなと思う。
民間プールへの委託で事故がおこらないか心配。小学生の体に合ったプールが使用できるのか不安。スクールバスのドライバーがあまりに高齢の方だと運転が不安。スクールバスの運転手さんや先生と車内で2人きりになることがないようにお願いしたい。
学校から遠くなる子どもがスクールバスを利用する場合、子どもが"歩くこと"を制限されるので運動不足が予想されるのではないかな。
いじめ等の問題もあり不安が多い。
少子化のため、小学校の統廃合や小中一貫教育については理解できるが、特に学区を変えることになる児童の新たな環境による身体的、精神的負担が心配。しっかりと対策を行ったうえでの開校を希望します。
小・中編成計画については、一刻も早く実現できるといいと思います。スクールバスの対象距離が3 kmでは、低学年の子供達については少し遠すぎると思いました。中学生でも1.5 km以上で自転車登校になります。小学1年生が3 km弱を歩くとなると、相当の時間がかかると思います。現在も2 kmくらいの距離で、小学1年生は下校に30分以上かかっています。
一番は <u>子供たちのことを考えて計画を進めて頂きたい</u> と思います。
安全なら問題ない。
1学級定員が35人。上限は決まっているけれど下限は決まっていないはず。単学級をさけたいなら、それを2クラスに分ければいいと思う。その方が先生の手もとっと行き届いて、学習面でも学校生活での問題への対応面でも子供達にとってはいい環境になると思う。毛呂山は、まだ、そこまでするほど子供が少ないとは思わない。子育てしたくなる町を作ることにもっと力を入れてみてはどうですか？
スクールバスの運用や施設の整備など統合にあたっては決めることがたくさんあると思いますが・・・ <u>その場しのぎの決めごとではなく、長期的な目線で決めて頂きたい</u> です。少子化→学校統合→統合にあたって施設増築→更に減少→結局1カ所に統合・・・みたいなループになるのは税金の無駄かなと。結局その尻拭いは子供達がすることになってしまう。上記みたくなくなってしまうことが予想されるなら一層全て統合もありなのではないでしょうか？
子どもたちにとってよりよい環境になるのであれば・・・。
スクールバスの利用について、おおむね3 km以上となっているが、夏以外でも暑い日が続いたり、暗くなるのが早い時期があるので、夏季冬季や学年（低学年）などでも状況に応じて柔軟に対応できる準備を進めていただきたい。
設備、設備と設備問題を多く上げているが、大切なのは「人」です。立派な設備である必要はない。もっと、おさえられるであろう設備も多く見積りすぎて不透明さがある。考え始めの時期と令和になってのこの変化。違ってきたこの時代にあわせて計画は変更していくべき。住民の声、保護者の声、子供達の声。本プリントにあるキャラクター、吹き出しなどは全くなしでもっとフェアに質問していくべき。毛呂山町の教育（学校）のレベルが本当に低すぎる。まずは目の前のことからしっかり解決していくべき。
計画がのびていて、いつ頃始まるのだろう？と思っていました。計画が早く進めば良いと思います。
全質問に共通ですが、理解はできます。ですが、途中からの変校、少ないなりに良さがあったり、母校が閉校になってしまうことは寂しく思います。また、バスを利用できない子供たちの安全面がとても気になります。
少子化が進んでいるので考えなくてはいけない計画なので理解できます。計画が実行される年には子供は中学校になるので変化はないと思いますが、もし小学校の時に一貫校になったら泉野小なので、学校が変わる、通学の仕方が変わる、通学の仕方も変わる、子供の気持ちの心配など不安なことばかりあると思います。大変だとは思いますが、一貫校になる前に、なるべく皆が安心できるように宜しくお願いいたします。
少子化が進行している現在、単学級が当たり前になってしまうと、子供達の人間関係がせばまり、非常にかわいそうに思う。多くの人達と出会い、充実した学校生活をおくってほしい。子供達は次世代をになう存在であり、子供達の成長の為にいろいろな知恵を出し合ってより良い学校生活を過ごしてもらいたい。
こどもたちのことを第1に考えて、進めてもらいたい。
小学生・中学生とも安全にのびのびと過ごせるように配慮してほしいです。卒業アルバムは今の学校でも撮ってほしいです。
ひとクラスのデメリットは、運動会するとき、クラスの人数を半分に、赤組、青組と分けます（クラスで勝ち負けがうまれてしまい、勝ったときでも喜ばせん）。学年が変わるとき、クラス替えがなく、子供の楽しみがないです。※学校は、勉強だけでなく、お友達を作ったり、人間関係を学ぶ場所でもあります。単学級にもメリットはありますが、人見知りの子やコミュニケーションが苦手な子が増える感じがしました。

今まで試行錯誤してここにたどりついた事は理解するけれど、何度考えてもこれが最善か分からない。子供はどんな環境でも、そこそこうまくか、何とかやっていけると思うが、教える人が問題なく教えられれば良いと思う。一つにまとまって便利になるならば、この編成を通してどう良くするか、どんなことを教えられるか、今までできなかった部分の教育をどうやって子供達に教えられるか工夫して良い教育をしてあげたいと思う。立派な施設だけでは、皆、納得しないと思う。それから泉野、光山、近くでは、登下校する子供達の姿が見られなくなるのもさみしくなり、町としてますます子供の存在が遠くなり、活気もなくなる事を心配しています。減ったからまとめる・・・ではなく、増やしていく事を考えられるようになれば良い。だれもいなくなった小学校をみるのはつらいですね。
民間プールへの委託で事故がおこらないか不安。小学生の体に合ったプールが使用できるのか不安。スクールバスのドライバーさんがあまりに高齢だと運転が不安。スクールバス内でドライバーさんや先生等と車内で2人きりならないようにお願いしたい。
スクールバス対象が3 km以上というのは特性で衝動性や不注意のある子どもに対して酷である。
子どもが減っている中で仕方のないことだと思う。
安心・安全であればよい。
うちは泉野小1年の単学級で特に問題を感じていません。単学級だと学力が高くなるとの事例を見聞きしたこともありますのでメリットもあるように思います。毛呂小に変わると通学距離が片道700m（10分）遠くなり、スクールバスは対象外なので通学の事故リスクは増加すると考えています。また、令和11年に合併すると、小学6年時に合併なので、今まで慣れた仕組みから変更しなければならない煩わしさも感じます。現在と合併後の学級数と教員数の差も何がちがうのかよくわかりません。現在の1人差が合併する事により2人差になっていましたが、それは何か大きな変化なのでしょう？泉野小の運動会や発表会等は短時間で終わりますし、保護者でゴった返すこともなく、行事を見る事ができていて快適です。毛呂小の児童間のトラブルの話もよく聞きます。以上のことから我が家では何のメリットもなく、あきらかに不便になるので賛成ではない立場です。
少子化のため小学校の統廃合、小中一貫教育には理解できますが、メリット・デメリットも多いため、十分な対策をしてからの開校を望みます。特に学区が変わることになる児童の身体的、精神的な負担が心配です。
子供の数も教員も減ってきているので、小中一貫は致し方ないかと・・・。その上でバスだったり、既存校舎を使うなど色々工夫して今まで通りの学校生活が送れるならいいと思います。
子供の数が少なくなってきたので仕方ない。
子供の数が減少してきているので仕方ない。
少人数での学校教育に力を入れてほしいと思っています。
子供たちのことを1番優先に考えて進めて頂けたらと思います。天候に左右されないで坂戸市の様に近隣プール（スクール）の使用をご検討頂けましたら良いと思います。
小学生40分間以内、中学生1時間以内を登下校の目安としているようですが最近の気候を考えるとかなり過酷だと思います。スクールバスの対象をキョリ（時間）のみで決めず時期により対象キョリを変えらるなどが必要だと思います。小学生（20分くらいの下校）はかなり汗をかいて真っ赤な顔で帰ってきています。14時～15時代とても暑い時間帯ですので安全対策は大事だと思います。クラス減少により1クラスの人数が多いと1人の担任の先生で見きれないと思います。合併によりクラスが複数になり1クラスの人数が少し減る事で先生の負担も減り子供達に目がいき届けばありがたいです。先生が増えることで先生の仕事量も減るのでいいと思います。クラス固定は団結面ではいいと思いますが、人間関係が固定化しやすい状況によっては別のクラスにした方が登校しやすいということもあると思うので合併してクラスが増えクラス替えができるようになるのはいいと思います。
高齢の方が反対しているのをよく聞きます。私の子は今小3なので2029年には中2になります。なのであまり関心がありません。
クラスが1組しかないと言う事に問題を感じましたので編成計画を進めることに賛成です。
児童人数が減少する傾向にあるので小中一貫にして情報を共有できたらいいと思う。
川角中学校区は同じ校庭を小中学生が使用する為体育授業や休み時間等の安全性確保が心配。1日の流れが具体的にどうなるのか学校生活面での説明がされていないように感じる。
スクールバスの朝の時間がわからないので集合時間など・・・心配。仕事に間に合わないかも。
子供の数も教員も減って来ているので小中一貫は致し方ないかと・・・。その上でバスだったり既存校舎を使うなど色々工夫して今まで通りの学校生活が送れるならいいと思います。
時間割や部活動等こまかい学校の流れがどうなるのか説明がない。
こども達がより学校生活を豊かにできるように共同学習や共同活動を増やすなど小学生と中学生との間のコミュニティができるよ環境を作っていく願っています。
少子化で小・中学校の編成はやむを得ないと思うが、統合される家庭、子供によりよりそったものであって欲しいと思う。またハードの面ばかりに目が行きがちだが、学力の面で統合することによりメリットがないと魅力的に感じない。大人数の中で学ぶことによる「競争力」考えられるがそこではなくて全国で通じるような学力を身につけることができるような学校が近くにあることが理想。公立では難しい面があるとは思いますが、編成問題とはかけはなれるかもしれないが「学力」に目を向けて頂きたい。また、統合後統合された側の校舎はどうなるのか？明るい雰囲気でも子供も集まるようなコミュニティカフェの運営や卒業した人たちが帰れるような場所にできれば良いと思う。編成と同時に残された校舎の活用について考えたり意見を取るなどして頂きたい。

親子が安心して学校に行ければいい。
年々子供が減っているから良いと思います。
登下校が大変だと思う。保護者が学校に行く場合の対策を考えてほしい。
今までのやり方を変えその地域に対応した編成に変えることで現状に対応していく必要がある。
計画通りに進むことを願っています。
スクールバスの運用や施設の整備など統合にあたっては決めることがたくさんあると思いますが・・・その場しのぎの決めごとではなく長期的な目線で決めて頂きたいです。少子化→学校の統合→統合にあたって施設増築→更に減少→結局1か所に統合・・・みたいなループになるのは税金の無駄かなと。結局その尻拭いは子供達がすることになってしまうので。上記みたくなくなってしまうことが予想されるなら一層全て統合もありなのではないでしょうか？
スクールバスについては、対象をキョリのみで決めず通学時間、（夏期冬期）時期などにより対象範囲を決めた方がいいと思います。⇒通学時間の目安小学生40分以内、中学生1時間以内3km程との事です。暑い日は20分前後の通学ですがかなりの汗ををかき真っ赤な顔で帰宅してきます。ここ最近の猛暑を考えると14～16時の1番暑い時間帯に通学カバンを背負い通学は2km代の子もかなり危険だと思います。クラス減少により先生の数も減るのは先生の1人の仕事も増え結果的には子供達に十分な対応がしたくてもできないということになっていると思います。1クラスの少人数化のクラス数upする事で、今までよりも1人1人に目がいき届くようになるといいなと思います。
教員数は減らさないで学級数も1クラスにしないで2クラス、3クラスにして1クラスの生徒数を15名～20名くらいにする。少人数制の授業をすることでメリットが沢山あると思う。メリットだけしかないと思う。フォローやサポートが充実し学力向上にも繋がる。小中一貫校で学級数も増やし1クラス生徒数を少なくすることを強く願います。
児童、生徒の人数が減少しているため統合することは理解できます。しかしそれによって登下校（スクールバス以外の児童）が心配です。
子供たちの事を1番優先に考えて進めて頂けたら良いと思います。
学級数が減って空き教室が増えてしまうより統合、隣接して人数をまとめた方が今後の為にも良いと思います。
合併して使用しなくなった小学校を有効活用してほしいです。（スポーツ施設やカフェなど・・・）
子の数が増えてつくられた学校であれば減ったら学校も減らせばいいと思う。
もうこのことについては決まったことではないのですか？ここで意見を集めたところで反映してもらえるのでしょうか。まだ合併する段階ではないと思います。単学級の学校はまだ他地域にもあるでしょうし小規模の良さを生かした学校づくりに取り組んでほしいです。学校どうし交流するのはいいことだと思います。少人数のデメリットをおぎなってもらいたい。学校が遠くて少ないと転入する子育て世帯はもっと少なくなると思います。
新しいことに反発が起こることは分かるけど結果的に子ども達の学校生活のことを考えて実行してほしい。統合を嫌がった結果、先生が少なくなって子どもへの指導の質が下がったり、子どもの人間関係に問題が起きた時にクラスを分けるなどの対応ができないなど考えられる問題についてを一番に考慮してほしい。
クラスが1組しかないと言う事に問題を感じましたので編成計画を進めることに賛成です。
少子化なので仕方ない。
今より教育、学力が落ちるのではと心配がある。
スクールバスの対象がおおむね3km以上は遠いと思います。年齢にもよりますが。スクールバスの使用による負担はなしにしないでいいと思います。不公平だと思います。徒歩－無料ですが町のやや中止部なため住むのに他の土地よりお金かかってます。自転車－自転車代かかってます。スクールバス－無料土地の安いところに住んでる。
少子高齢化にあたって子供の人数が減るのに複数校あったらそのぶん教師の人数も多く必要になり人件費や備品等のお金がかかる。1つの学校にまとまれば備品や設備等のお金も浮き、浮いた分を教材費にまわせば今まで以上に質の高い教育を子供たちに受けさせることが出来、win-winで良い。が上級生と下級生との距離がそのぶん近くなるのでいじめ等が心配。そのところのケアは徹底して欲しい。
少子化が問題なので対策してほしい。
将来を見すえた計画であると思う。この状況が変わらなければいいと思う。論点は変わるが、この先細りの将来に危キを感じ、若い世代が住みやすい町づくりを進めてほしい。
人口減少がすすんでいるとともに教員の負担も増加しているように感じているので編成計画をすすめることには一定の理解はしているつもりです。先生方の負担が平等かつ公平になり、児童1人ひとりに手厚い教育もできるようになるのではないかと期待しています。ただ残念ことは母校がなくなってしまうことです。時代の流れで致し方ないことではありますが母校が大好きで遠くから見守ってくれているようにそびえたつ校舎が廃れていくのを見るのは正直とても悲しく辛いです。（勝手を書いてすみません）
児童の減少に伴う事なので仕方無いと思う。スクールバスの運行は良い事です。が利用する事の出来る距離（3km～）はもう少し緩和しても良いのでは・・・。先生方の負担があまり増えないと良いですね。全ての子供達が安全に過ごせますように！
スクールバスは距離の検討が必要だと思います。3kmは小学生には大変です。

閉校せずこのままが1番ですが、少子化が進んでいるので編成計画を進めることに理解します。ただ子供達は学校が変わること通学の仕方が変わるなどたくさんの不安があると思います。一貫校になる前から子供達が安心して通えるような配慮をお願いしたいと思います。閉校後の学校、スクールバスの登下校等、これから具体的に決まっていくと思いますが分からないことばかりで不安や心配があるので分かりしだいお伝えしていただければ良いなと思います。
バスの台数を充実させ早く登校する子やギリギリに登校する子がいなくなるとういことです。L G B Tの視点から更衣、トイレに配慮したものになるとよいです。せっかくの再編ですので他市町村の好事例になり他市町村からの転入につながるような施設、仕様になるとよいです。
児童が減少予想なので統合していくしかないと思います。
敷地と校舎を生かせるようにもう少し後にした方がいいと思う。教育面にお金をかけてほしい。教員以外に外部の先生に来てもらうなど学力向上に力を入れてほしい。
子供の少なさ、家庭数の少なさで学校運営が大変だと思うのでまとめていき地域の知りあいができるのは良いと思います。
子供がもう卒業となるので興味ないのですが縮小していくのはしかたないと考えられる。教師の負担が大きくなると考えられるが統合時に安全に過ごせる場にしてほしいと思います。
バスの利用は学年、季節（夏季の猛暑、冬季の日の入りの早い時期）などで臨機応変に対応してほしい。
子供が少なくなっているのでそうするしかないと思います。
賛成や反対といろいろな意見がある中、町教育委員会で進めていく計画にお任せするとしかないと思います。
児童生徒数が大幅に減少してしまうようなので小中一貫校の計画は仕方ない事だと思いますし必要な事だと思います。子供達にとっても先生方にとってもより良い環境になる事を願っています。
デメリットも多い。小学生にとって中学生との接触がメリットばかりではない。新たな施設を創ることで多額のお金がかかる。
児童生徒数の減少により町の予算の関係上いたしかたない計画であることは理解できない訳ではないがスクールバス（3 k m対象）や教員数や教員の教育において小中一貫教育の理想とほど遠い計画に感じました。
スクールバスは距離だけで考えるのではなく安全性も考慮して考えてもよいと思う。2 k mほどのところでも人氣が全くなき危険な道のりを1人で歩いている子も見かける。
スクールバスの利用が3 k m以上が対象なのが何を基準に3 k mにしたのか疑問です。夏の暑さや不審者が出たらどうするのか？
子どもの数が多かった時の施設規模なのでその当時より大きく子どもの数が減っている現状では規模が合わない。財源があるうちに統合することは理解できる。あとはその細かい配慮をして子どもたちの負担がないようにすすめてもらいたい。
良いと思います。
人口減少にともない致し方ない計画だと思います。
運動会など他の小中一貫を行っている学校をみていて2日間行事があると大変だと思う。（1日目は小学生/2日目は中学生。中学生は2日間参加など）中学1年生を7年生と呼ぶなど違和感を感じる。卒業式（小学6年生）がないのは少し悲しい。
生徒・児童の減少に伴う措置として仕方ないこと。校舎の維持費など税金のこともあると思う。ただ小学校低学年と中学校との差を考慮、配慮する必要はあると思う。それぞれのイベント等でも思い出が残るように工夫して欲しい。
特にありませんが最初はどうしてもトラブルがあるかと思いますが応援しています。
母校が廃校になる方のお気持ちなど様々な問題があるかと思いますが編成を実行することで将来の子供にとって良い効果があることを願っています。
新しい学校にみんながうきうきわくわくしながら登校できる施設の充実をお願いします（L G B Tの配慮等）。6校分につけられていた費用を3校分にそのままかけるような充実に重点を置いたものになるようお願いします。
統合するのはいいと思うのですが、使われなくなった学校の今後の心配です。
小さな時からいろんな考えの人と関わることが大切だと思うので、小学校を統合してたくさんの友達と学校生活を送れるようになると良いと思います。
これ以上少子化が進んでからでは更に高齢化が進み生産年齢人口が減少して編成計画を進めることができなくなると思います。先延ばしにしようと反対している方たちはその頃納税されているでしょうか？ご存命なのでしょう？川角中学校校区では新しい校舎で学べます。とても素敵です。毛呂山中学校校区はこれまでの連携を大切に着々と進めて下さい。
スクールバスの事ですが3 k m以内でも低学年や登校が何かしらの理由で困難な児童でも利用できるように検討していただけたらと思います。
学校から距離がある児童に対してスクールバスをとという案は理解できるが、歩かなくなることで運動の機会を失うことになる。たださえ、体育や音楽など座学ではない教科は行事の時に振り替えの時間にあてられやすいのでバスで通学となると運動の機会を失い体力が落ちたり、結果的に風邪を引きやすくなったりするのではと思う。
学区が広がるということは、放課後の子どもの活動範囲も広がるということだと思います。現通学路を含め、子どもが安全に歩ける道づくり、町の安全な環境づくりも必須でお願いします。

単学級での学校生活では、子供達の人間関係が広がりが少ないものになってしまう。多くの友人と出会い充実した学校生活を過ごしてほしい。その為に環境を整える取り組みを進めていただきたい。
中高一貫校が人気がある中で生徒数、教員数の減少で小中一貫へとすることには多少疑問です。町外県外の人から見て学習面、施設等で魅力ある学校に変貌させて転入者が増えるような方向へ転換も良いのでしょうか。
少子化がすすみ、先生方の人数の確保が困難でしょうが、男女バランス良く先生方には十分な人数がいてもらいたいです。
メリットもデメリットもあるが変化をしながらよりよい学級づくりがすすむとよい
良いと思います。統合するのだから、子に還元される教育を望みます。
今はこの案が一番効率が良いと思うが、この先中学も人数が少なくなると思うので、「毛呂中、川中を統合」も考えても良いと思う。
川角中に小学校を立てるのではなく城山学園を参考にしてみたいかでしょうか？
体格差、事故の不安あり
新しく中学校の編成計画についてどのように進むのか知りたいです。
小中一貫でも良いが、毛呂中と川角中の施設は同じにしないといけない。ならないのであれば反対です。
後になって色々な問題が起こりそう。
児童数減少により学級数が減少するは致し方のないことだとは思いますが、教員数も減少するのは少し心配です。小中一体型で縦割り活動などの異年齢交流に期待します。
小中一貫の廃止を訴える方もいますが、現実的な視点で考えているのか疑念を抱いています。もっと理解が拡大することを望んでおります。
児童生徒数の減少により、小学校の統合は仕方がないかもしれないが、中学校と一緒にするのは活動時間が異なる為理解できない。少子化ならば、学習面のカバーなどがしっかりとできるように少人数学級にすればいいと思う。クラスが増えれば、教員数も増やせるので。
児童数の減少の問題は、毛呂山町の町営が原因でありその問題を子供に取ってもらう構想そのものに賛成出来ない。若い世帯が進んで住んでみたくなる町づくりこそ根本的な問題解決です。小中一貫化と児童数増加構想を同時に進めなければ意味がない。
今度こそまとまってほしいと願っています。
町の決定に従います。
一貫になっても、子供達と先生方の距離感が変わらなければいいなと思っています。
毛呂山中学校区の施設隣接型はとても賛成できますが、川角中学校区の施設一体型は心配点が多く、一つしかないグラウンドをどう利用していくのか。運動会や部活などの問題も考えていく必要があると思います。
建物ではなく、毛呂山町の将来の為に、小中の教育、グローバル化に予算を作っていただきたい。昭和から続いている町のやり方を変えていただきたい。
川角中の校舎増設やスクールバスでの新たな雇用などが目的の計画ではないかとしか思えない計画ととらえています。児童数の推移を考えると無駄が多い。今有る校舎を最大限に用いる方が良いと思います。
時代は変化していく中で、最善の今できることをやっていくべきである。時代と共に生きる子ども達の幸せを願って
とてもよい事だと思う
今のままの方が良いと思いました。
川角小学校の校舎もだいぶ古いので耐震面でも心配がありました。中学校は改修工事もされ、体育館もキレイになっているので、そちらを利用できる方が良い。
小中学校時代には自分と違った環境や性格や考え方等、いろいろな同級生に会う機会だと思うので生徒数の少ない学校で限られたコミュニティにいるよりは、少しでも多数の中で広い視野を持てるのはよいのではと思います。スクールバスも整備予定であるならなお良いと思います。
自分の子は光山小で単学級であったが、それほど問題があったと思えなかった。ほのぼのと楽しそうであった。毛呂山町の学力低下は心配しているが、単学級のせいではないと思う。児童が少ないと先生が1人1人よくみてくれたように思います。施設分離型なら賛成です。光山小をなくしてほしくはありません。複式学級になってしまうほど少なくなったらやむをえないと思います。
やらなくても良いと思う
川角中学校のバス停予定場所ですが、野球部のグラウンドの隣の為、安全対策をお願いしたいです。
児童や生徒が減っていく事の対応かと思いますが、児童や生徒のあふれる町への取り組みについても議論が必要に感じます。
子供たちが経験する機会をできるだけ確保するようにしてすすめるようにするのがよい
自治体はもっと早くから対策に取り組み、町民へ意見を求めていくべきだったかと考えます。両校の環境（校庭等）も人数にとらわれずなるべく同じ様に考えていただきたいです。教員の人数が減ると教員希望者も減少していきます。教員補助、地域住民の介入、子供達の未来を考えた（心の成長含む）計画も合わせてお願いします。

大人の意見を押し付けているだけで、子供達の意見に耳を傾けるべきだ。先生が減るのも、毛呂山町自体が問題なんじゃないかな。無駄なことばかりしている。耐震やクーラー、自動水栓、トイレなどの修理をしたばかりで、また無駄なことをしようとしている毛呂山町。
今の子どもたちが将来親になった時子どもを安心して育てられる環境、町であり続けるために必要なことであると思う。
スクールバスができることによって、立哨当番など、親の負担が減れば嬉しい。
必要ない
時代の変化と共に、最善の今できることをやっていくべきであると思うし、時代と共に生きる子ども達の幸せを願って
小中一貫教育を計画していくなかで学童（児童館）デイサービス等医療も合体した施設を毛呂山町なら頓挫することなく遂行できると思うので全てとり入れた施設にしていきたいと思います。又、廃校になった学校をどのようにしていくのかも考えるべきです。
スクールバス3km以上の児童というのは、低学年はきびしいと思います。低学年はもう少しキョリが短い児童もスクールバスにするべき。
子供達の事を一番に考えつつ小学校の先生、中学校の先生の考えの方針が1つになっていたらいいのではないのでしょうか。問題が出たらすみやかに対応してほしいです。
もう毛呂山町の人口、子供の数が増えないと考えての計画だと感じます。
少子化の中で学校をまとめ、より良い教育を受けられる環境になるのであれば反対する理由はないです。お金や教員不足の問題、大人の事情で進めて行って欲しくないです。
必要なこと、子どもたちがいなくなったあとのことのためにも。
・単学級は、良い時はそれでもよいが、悪い時（イジメ、学級崩壊など）はクラス替えのメリットを活かせる方がよいので、早急に改善してもらいたい。 ・小中学校では、これまでとちがう指導も必要と思われるので先生の質をたかめてほしい。 ・毛呂と川角で差がうまれないように議論をつくしてほしい 例えば校長が一人しかいない…
さみしいけど、しょうがないと思う。学校行事は小・中別がいいです。
日本全体でも、少子化が進んでいるため、考えていくべき課題ではあるが、まず、第1に子ども達にとって、より良い教育の環境となることを願います。今後、編成するにあたって、どうせならば、子ども達にとっても、町全体にとっても、良いものに、また、全国のモデルケースとなれるような、毛呂山の特徴を活かしたものにすれば素晴らしいと思います。
単学級ではない方が子どもにとって良いのではないかなと思うので編成計画がすすんでいくと良いと思います。少子化・施設の老朽化も考えると、賛成です。川角中学校区においては、小学校の遊具を設置したり、校舎の増設で狭くなるであろう校庭が中学生の部活に影響が出ないといいなと思います。編成計画案説明動画、分かりやすかったです。
賛否あると思うが児童数減少はとめられないと思う。教員、児童、生徒の交流は良いが最近よく目にするニュース（性虐待など…）のような事が起きないようにしてほしい。
様々な方法があるが安全である事、建設的考えの元 改革していく事はよいと思う。
反対です。小学校が統合するのならまだ理解できるが、小中一貫にしない方が良いと思う。わざわざ校舎を増設するお金があるのなら、町内全体の利便性を考えた工事・商業施設を増やす事をしてほしい。（西戸、目白台方面など）
良いと思います。
子供達のために、色々な意見を聞いてよりよい学校を作ってほしいです！！
中学校は、距離があれば自転車通学だが、いつまでバス通学利用が可なのか、または9年間バス利用になるのか？
色々な意見があるとは思いますが、少子化でいつかはやる事だと思うので、そういう時代なんではないでしょうか。
新しい形での編成には大きな心配もある。しかし、それを上まわる毛呂山町の教育施設のメリットをつくり出してほしい。その特色が毛呂山町の子育て世帯の増加、人口の増加にもつなげてほしい。
自分の子供は卒業後なので、どちらでもいいかなあと。
児童は減っても、なぜ教員を減らすのか？ある程度は減っても減らしすぎず、子供たちが充実した小・中学校時代を過ごせるのがいい。
町の未来ではありますが、自分の子供が卒業した後の話のようなので、実感がわかないのが現状です。
スクールバスについては考慮すべきかなと思う事があります。
計画については未来の子どもたちにとって良い方向に進むものとなると感じています。しかし、登下校面や体育館、グラウンド等使用など検討すべき点も多いと思うので大変だと思いますが十分検討して頂ければと思います。
時代の流れ。特に毛呂山町は子供の人口減少の為、一体型も1つの方法と思う。
川角中・小も施設隣接型にするべき！中学生が小学生と登下校するのをやめてほしい。荷物多いのに歩きはかわいそう。

※個人情報保護の観点から個人名、法人名が特定できる内容については■■■としてあります。

※「なし」と記述されたものについては省略しています。

※句読点については、原則記述のとおり記載しております。